

電子計算機概論及び演習

Introduction to Digital Computers and Programming Practice

2 単位 (必修)

村井 礼・非常勤講師

【授業目的】プログラミングを通して、論理的な思考能力の修得を目指す。

【授業概要】インターネットやコンピュータを初めとする情報技術 (IT) は既にインフラ技術として認知されており、これからの社会には IT の活用が必須となる。JavaScript による Web プログラミングを通して、インターネットの概要や役割、Web アプリケーションの実際を学ぶと共に、実務に役立つデータ処理手法をプログラミング演習形式により修得する。

【キーワード】プログラミング、インターネット、Web アプリケーション

【関連科目】『生物統計学』(0.5), 『バイオインフォマティクス』(0.5)

【履修要件】パソコン操作の基礎を学んでいること。

【履修上の注意】最新の技術に関する演習であるため、常日頃から新聞や雑誌などに目を通して IT 関連ニュースに注目すること。

【到達目標】

1. インターネットの役割を理解する。
2. Web アプリケーションのプログラミングを理解する。
3. 実務に役立つデータ処理手法を理解する。

【授業計画】

1. インターネットの仕組みと役割
2. Web アプリケーションの実際
3. HTML によるホームページの作成
4. スタイルシートを用いたレイアウトの作成
5. 中間試験 1(到達目標 1, 2 の一部評価)
6. JavaScript プログラミングの基礎
7. 文字列の表示
8. 算術演算
9. Window の操作
10. 制御構造
11. 中間試験 2(到達目標 1, 2 の一部評価)
12. フォームによるデータ入出力
13. Java アプレット
14. レポート (到達目標 2, 3 の一部評価)
15. 期末試験 (到達目標全ての一部評価)
16. まとめ

【成績評価基準】出席率 80%以上で、到達目標 3 項目が各々 60%以上達成されてい

る場合をもって合格とする。達成度は中間試験 (30%), レポート (30%), 期末試験 (40%) で評価する。

【JABEE 合格】成績評価と同じ。

【学習目標との関連】本学科教育目標 (A) に対応する。

【教科書】

- ◇ 「情報演習 5 ステップ 30 JavaScript ワークブック」相澤 裕介 (2006-01 出版) ISBN 978-4-87783-818-8 C3004
- ◇ 補助教材としてオンライン教材を利用する

【参考書】プロジェクト A 「標準 HTML, CSS, JavaScript 辞典」インプレス

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=216217>

【対象学生】開講コース学生のみ履修可能

【連絡先】

⇒ 生物事務室(M棟703)

【備考】

- ◇ 追試験・再試験は行わない。
- ◇ この授業は講義と演習が組み合わさったものであるため、授業を受ける際には、2 時間の授業時間毎に 3 時間の予習・復習をしたうえで授業を受けることが、授業の理解と単位取得のために必要である。